

2017 年 10 月 11 日

指導者養成講座 報告書

【概要】

主催：神戸ウイングスタジアム株式会社

主管：NPO法人SCIX
(特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アンド・インテリジェンス機構)

後援：神戸市教育委員会
神戸市スポーツ教育協会
兵庫県ラグビー協会

開催日時：2017 年 10 月 8 日（日）13:00～15:00

司会：SCIX事務局 武藤規夫氏

指導者：コベルコスティーラーズ選手 5 名
佐藤貴志選手・田中大治郎選手・芦谷勇帆選手・森田慎也選手・清水晶大選手
SCIXラグビークラブ

参加者：小学生 4～6 年生 90 名

場所：ノエビアスタジアム神戸芝生広場

プログラム：13:00 開始
15:00 終了

■第 1 部

『ラグビーを体験しよう！ タッチフット大会』

対象：小学生 4～6 年生

指導者：コベルコスティーラーズ選手 5 名
佐藤貴志選手・田中大治郎選手・芦谷勇帆選手・森田慎也選手・清水晶大選手
SCIXラグビークラブ

趣旨：タッチフット”は、初心者でもできる、ラグビーの基本がいっぱいのボールゲーム。ラグビー日本代表も練習で行っているタッチフットを、スティーラーズ

と S C I Xメンバーが指導し、ラグビーの魅力に触れると同時に、経験者においては競技力向上を図る。

内 容 :

三連休の中日、晴れ渡る青空の下、コベルコスティーラーズの選手5名（佐藤貴志選手・田中大治郎選手・芦谷勇帆選手・森田慎也選手・清水晶大選手）と、S C I Xラグビークラブメンバーの指導による、小学生対象のタッチフット大会を行いました。

第1部進行担当のS C I X事務局・武藤氏の号令により、赤、青、紺、緑、オレンジ、ピンク・・・と、色とりどりのS C I XオリジナルTシャツに身を包んだ、総勢 90 名もの参加者たちが、ノエビアスタジアム神戸芝生広場に集合。



開会式では、指導にあたるコベルコスティーラーズの選手たちが紹介され、トップリーグで活躍する選手たちの姿に、参加者たちの心躍る様子が表情から溢れていました。



開会式終了後は、4年生、5年生、6年生と、学年毎に分かれてのウォーミングアップ。4年生は田中大治郎選手と、S C I Xラグビークラブコーチの近藤氏、5年生は森田慎也選手と清水晶大選手、6年生は佐藤貴志選手と芦谷勇帆選手が指導にあたりました。

これまでのS C I Xのイベント含め、子どもたちへの指導経験も豊かな佐藤選手と、コベルコスティーラーズ新加入の芦谷選手が担当する6年生のグループでは、まず、佐藤選手が芦谷選手のニックネームを紹介。さらに、自身のニックネームが「シュガー」である理由を子どもたちに問いかけ、「砂糖（佐藤）やから！」とやりとり。子どもたちのリアクションやコミュニケーションを大切にする佐藤選手の指導を目の当たりにし、技術指導とはまた違う点で、見学している指導者や保護者の皆さんも学ぶところがあったのではないかと思います。



各グループでランニングやパス練習などのウォーミングアップを行った後、再度集合し、佐藤選手からタッチフットについてのルール説明。その後、また学年毎のグループに分かれ、チーム分けが発表されて、いよいよ試合開始です。各学年、赤、青、白、黄の4チームに分かれての総当たり戦。まずは、ファーストゲーム3試合。1試合5分。ゲーム終了のホイッスルが鳴るその時まで、懸命にパスをまわし、楕円球を抱えながら子どもたちが必死にグラウンドを駆け抜けます。



ファーストゲーム終了後、休憩を挟み、ファーストゲームで見た課題を改善すべく、学年毎にパス練習。4年生のグループでは、田中大治郎選手が高くキックしたボールをみんなでキャッチするなど、楽しみながら練習。5年生のグループでは、清水晶大選手の「ボールを持ったら、ボールを持っているチームがスペースを見つけて散らばる。



そうすればもっと上手くなる」というアドバイスの声が飛び、6年生のグループでは、佐藤選手の出す

指の数をカウントしながらパスを繋ぐという、視野を広げつつ頭を使う練習を行っていました。

各学年、それぞれ練習を行った後、再度休憩を取り、セカンドゲームがスタート。練習を活かして戦う3試合。好天もあり、皆汗だくになりながらタッチフットを存分に楽しみました。



全試合終了後の閉会式。武藤氏より各学年の優勝チームが発表され、優勝チームにはスティーラーズの選手より、ラグビーボールが贈呈されました。

そして、スティーラーズ選手を代表し、佐藤選手から最後の挨拶が述べられました。

トップリーグの選手と直接触れ合い、ラグビーのスキルや楽しさを教わる事ができたこの貴重な体験を胸に、今後もフットボールを楽しんでもらえればと思います。



閉会式後は、恒例の、全員で集合写真を撮影し、第一部は閉幕しました。



以 上